

【 記 入 例 】

講習会申込書(修了者台帳)

建災防大阪 様式(1)

受講希望日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 ~ 月 日	回数		受講番号	
講習の種類	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育(4時間)				
申請内容に相違ない旨の申立て	建設業労働災害防止協会 大阪府支部長 殿 以下の記載事項に虚偽はありません。記載事項に虚偽があり、受講後、修了証が無効となっても異議申し立ては致しません。		受講者印 印	講習を受講される方は、ここに必ず押印が必要です！	
フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇	生年月日	昭和・平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
受講者氏名	〇〇 〇〇	年齢	満 〇〇 才		
現住所	郵便番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇 都・道・府・県 〇〇市〇〇〇〇 〇-〇〇〇 日中ご連絡の取れる電話番号 〇〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇				
フリガナ	△△△△△△△△		(該当の場合〇印)		
会社名	△△△△建設(株)		建災防大阪府支部 会員		
勤務・所属先所在地	郵便番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇 都・道・府・県 〇〇市〇〇〇〇 〇-〇〇〇				
所属部署名	〇〇部〇〇課	ご担当者氏名	〇〇 〇〇	TEL	〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
				FAX	〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

「胴ベルト型安全帯を用いて行う作業に6カ月以上従事した経験を有する方」の証明として、証明欄①と証明欄②に記入をお願いします。

各証明欄への記入が必要な講習

- ・「証明欄①」と「証明欄②」……各作業主任者技能講習(酸素ガス・硫化水素、有機溶剤、石炭酸等)
- ・「証明欄②」と「証明欄③」……玉掛け技能講習(経験者コースのみ)
- ・「証明欄①」と「証明欄②」と「証明欄④」……安全衛生推進者能力向上教育(初任時)

講習開催日ではなく、お申し込み日までの日を経験年数として記載して下さい。(郵送で本紙をお送りいただく場合は投函日までの日。)

証明欄①	当該業務の経験年数	昭和・平成 〇〇 年 〇〇 月 〇 日から 昭和・平成 〇〇 年 〇〇 月 〇 日まで	(通算 〇〇 年 〇〇 ヶ月)
証明欄②	事業主 所在地 事業場名 代表者氏名	郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇-〇〇 △△△建設(株) 〇〇 〇〇	式建△ 会設△ 社株△
証明欄③	※玉掛け技能講習の「経験者コース」を選択した場合は、下欄をご記入の上、上記の「証明欄②」に記入して下さい。	玉掛け補助作業の経験年数(6ヶ月以上)	受講者を直接指導した玉掛け技能講習修了者氏名及び交付年月日
証明欄④	安全衛生推進者能力向上教育(初任時)に〇印の上、上記の経験年数(6ヶ月以上)を記入して下さい。	学 高等専門学校 校 中等教育学校	卒業
受講資格に関する申請 (免除コースおよび一部科目免除の申請)			
作業主任者技能講習を受講する方で、現在取得している資格等により講習科目の一部免除を受ける場合はご記入下さい。但し、お申込みの際に、合格証(修了証)の写しを添付して下さい。		資格名称:	足場特別教育
		交付年月日:	平成 〇〇 年 〇 月 〇 日
学校教育法による大学・高等専門学校・高等学校等において土木、建築に関する学科を専攻して卒業し、当該業務の経験を2年以上有する方が受講する場合は、お申込みの際に卒業証明書又は卒業証書の写しを添付して下さい。			

写真のりづけ
裏面に氏名を記入したもの
(3.0×2.4cm)
無背景・3ヶ月以内のもの。普通紙によるカラーコピーは不可。

総合判定	修了年月日	
修了証番号	交付年月日	
◎この申請書に記載していただく氏名、生年月日等の各項目は、法律で記入することが定められています。 ◎講習の種類ごとに、本枠の中に必要事項を正確に記入してください。また、必要に応じてA4用紙で印刷して下さい。 ◎記入していただいた氏名、生年月日等は、この技能講習の事業以外では一切使用いたしません。また、この申請書は、建設業労働災害防止協会大阪府支部が実施する講習にのみ使用できます。		実施管理者 受講資格と本人確認者

修正テープ等での修正は不可です。間違った箇所を二重線で消し、訂正印(受講者印で可)を押して、正しい語句、数字を記載してください。

修正テープ等での修正は不可です。間違った箇所を二重線で消して、証明欄①、②の修正は受講者印では不可を押して、正しい語句、数字を記載してください。